

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	熊本支部	(2) 記載者氏名:	加藤 功一	会員番号:	11771	事務局整理記入欄	熊本 - 32
分水嶺区分	川の口林道終点～K145御岳～K147江代山			(3) 山行日:	2005年	10月	30日 (4) 天候 晴

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

加藤 功一	11771						
石井 文雄	13852						
安場 俊郎	13889						
計		3名			計		名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	川の口林道終点～K145(御岳)～K146(津野越)～K147(江代山) 元来た道を引き返す												
アプローチ:	水上村役場から県道142号線で古屋敷経由不土野峠に至る、ここで銚子笠班と別れ川の口林道終点へ												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	川の口林道終点	古屋敷								9:30			
分水嶺到達点	川の口林道終点	"							9:30	9:35	B-2		
K145	御岳	"	131	4	23.6	32	23	29.2	1,322	10:12	10:18	B-2	
K146	津野越	"	131	4	12.3	32	23	7.5	1,245	10:55	11:00	B-2	(9)
	1322m標高点	"	131	4	26.3	32	22	59.4	1,318	11:24	11:50	B-2	
	馬口岳分岐	"	131	4	47.7	32	22	26.4	1,589	12:45	12:50	B-1	(9)(10)
K147	江代山(津野岳)	"	131	4	33.8	32	22	13.6	1,605	13:07	13:20	B-1	(8)
	(引き返す)												
分水嶺離別点	川の口林道終点	古屋敷								15:25	15:25		
歩行終了点	川の口林道終点	"								15:35			
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間0分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
K145	御岳	3	S	良好	山行報告書 熊本 - 16(2005年1月22日)で計測済
K147	津野岳	2	S	良好	山行報告書 熊本 - 14(2004年12月19日)で計測済

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

K147江代山頂の西側にアメダス(気象観測装置)跡の土場がある。

(9) 水および植生に関連した特記事項

K146津野越: 昔、熊本県と宮崎県との通行に利用されていたと思われる峠で、深さ2mの掘割がある。 馬口岳分岐から江代山へ、九州大学演習林で、道も整備されていた。

(10) その他の特記事項

・今回の踏査の目的は 津野越の計測点が200m程ずれていたため再計測したもの。 津野越から江代山までが完全にトレ - スされていないため、今回トレ - スした。
・馬口岳分岐で、宮崎県椎葉小学校の生徒(10名位)、先生と父兄の登山隊と出会った。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 九州大学演習林

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。

--



九州大学演習林